



マルチクライアントスタディ
2008 年国内 POD ソリューション市場
動向の分析と予測
企画書

2008 年 10 月 8 日

株式会社インフォトレンドズ

ご案内

株式会社インフォトレイズより、マルチクライアントスタディ「2008 年国内 POD ソリューション市場動向の分析と予測」の調査企画をご案内させていただきます。

マルチクライアントスタディ「2008 年国内 POD ソリューション市場動向の分析と予測」は、国内では最近市場形成が始まった、POD ソリューション市場の調査です。この調査によってインフォトレイズの国内 POD 市場調査範囲を拡大し、POD 市場全体をさらに詳細な切り口で分析し、ベンダー様のマーケティング、販売活動の情報源として利用していただけるように企画された調査サービスです。

既に発刊された「2008 年国内 POD 市場動向の分析と予測」では、主にデジタル印刷機市場の観点から、POD 市場の動向分析を行い、印刷業務もアプリケーションとデジタル印刷機の関連において分析を行いました。

本マルチクライアントスタディでは、デジタル印刷業務に必要な、またデジタル印刷市場を拡大するために必要なソリューションとして、システムワークフロー、VDP(バリアブル印刷、TransPromo を含む)、Web to Print の 3 つを取り上げました。

この 3 つのキーソリューションは、POD ビジネスで先行している欧米市場では、すでに基本的なデジタル印刷業務のソリューションとして利用されています。国内でもデジタル印刷業務に必要なソリューションとしての認識は向上しつつあり、今後急速に需要が上がってくると考えられます。

立ち上がりの段階の市場のため、市場規模の変動も大きく、また利用傾向についてもまだ明確になっていない部分が多いと思われます。

インフォトレイズでは、この市場についてすでに調査経験を積んでいる欧米の調査実績をベースに、国内でも主要プレイヤーのインタビューを中心にして、詳細な情報を収集分析して市場の輪郭を明確にし、今後の市場動向を予測いたします。

「2008年国内PODソリューション市場動向の分析と予測」調査企画書

1. 調査概要

調査範囲：

- 国内 POD ソリューション市場規模と予測
 - 以下の3つの国内 POD ソリューション市場を対象として調査する。
 - プロダクションプリントシステムのワークフローソリューション市場
 - VDP (TransPromo を含む) 市場
 - Web to Print 市場
 - 各市場についての主な調査項目：市場規模は国内で販売された製品についての集計となる
 - 2007年市場規模
 - 2008年～2012年市場予測
 - 主要ベンダーの動向
 - 主要製品の特徴と販売分析
 - 国内におけるソリューションの普及状況
- POD ソリューション市場の日米比較
 - プリントサービスプロバイダーの日米比較
 - 米国における POD ソリューション導入成功事例紹介
 - POD ソリューション市場の拡大要因・抑制要因の比較
- POD ソリューションの最新トレンド分析

調査対象：

- POD ソリューションを提供する印刷機ベンダー
- POD ソリューションのベンダー
- POD ソリューションの販売会社
- POD ソリューションを利用するシステムインテグレーター、コンサルティングファーム
- 印刷業者、印刷関連サービス業者
- プリントバイヤー

報告書の概要

報告書タイトル：「国内 POD ソリューション市場動向の分析と予測」

報告内容(予定) : POD ソリューション市場概要

drupa 2008 に見る POD ソリューションの最新トレンド分析

- 最新トピック紹介
- 主要製品・ベンダーの動向

POD ソリューション市場の日米比較

- プリントサービスプロバイダーの日米比較
 - 企業規模
 - コスト構造（製造原価、売上原価、販売費および一般管理費）
 - 生産性
 - POD ソリューションの普及率
- 米国における POD ソリューション導入成功事例紹介
- POD ソリューション市場の拡大要因・抑制要因の比較

報告内容(予定) : ワークフロー

ワークフロー市場定義、POD 市場概要（共通）

- ワークフロー市場調査範囲、分類定義
- 2006 年～2012 年 POD 市場規模と予測（ハードウェア市場）

2006 年～2007 年のワークフロー市場の分析

- 2007 年のワークフロー市場規模（販売金額（ライセンス数）、普及率、2006 年の推定を含む）
- デジタル印刷機利用者におけるワークフローの普及率
- ワークフロー利用環境の変化

ワークフローソリューションの市場動向（ワークフロー市場）

- オフセット印刷、デジタル印刷、ハイブリッドワークフローに分類した導入傾向
- 標準化の方向性（JDF 対応の進展、PDF 対応の進展、）
- ワークフローの利用形態の進展（GraphicArts から Form 印刷系への展開、主要ユーザーの印刷業務）

- 主要製品解説（主要製品の機能、特徴、ユーザー領域等）
- 主要ベンダーの動向（販売戦略、ワークフローの販売形態、市場シェアの推定）

2008年～2012年のワークフロー市場予測（共通）

- 市場拡大要因、抑制要因のまとめ
- 2008年～2012年のワークフロー市場予測（販売金額、ライセンス数）

まとめ：PODソリューション市場展望

ワークフローの調査対象

InfoTrends Print Production Software のセグメント

| Segments |
|---|
| Creative/Layout |
| Customized Communications |
| • Graphic Arts VDP |
| • Transaction/TransPromo VDP |
| • Print e-Business |
| • Multi-Channel Communications |
| |
| Production Management Tools |
| • Offset/Digital/Hybrid Workflow Mgmt. |
| • Prepress Point |
| • Datastream Transformation |
| |
| Print Controllers & RIPs |
| Print MIS |
| Mail Preparation |

ワークフローの定義

今回の調査に当たり、調査対象の「ワークフロー」市場を以下のように定義する：

- プリプレス部分の業務を自動化・効率化・最適化するソフトウェア：
 - いわゆる「PDF ワークフロー」
 - 他ワークフローと連携・統合され、印刷業務全体の効率化・最適化に大きく貢献する。
 - デジタル印刷機用、オフセット印刷機用、ハイブリッド用を含む
 - システムとして販売される場合には、ハードウェアも含む。
- 但し、MIS (Management Information System、経営情報システム)、印刷工程管理システムは対象としない。
- カラーマネージメントシステムは対象としない。

主なベンダーのワークフローについては、以下の通り (今後追加・修正していきます)：

| ベンダー | フレームワーク | ワークフロー製品名 |
|-------------|--------------|------------------|
| 大日本スクリーン | Trueflownet | Trueflow SE |
| | | Trueflow SE Rite |
| 富士フイルム | i-Datum Flow | XMF |
| 富士ゼロックス | FreeFlow | Makeready |
| | | Print Manager |
| | | Output Manager |
| ハイデルベルグ | プリネクト | シグナステーション |
| | | プリントレディシステム |
| | | メタディメンション |
| コダック | ユニファイドワークフロー | PRINERGY |
| 日本アグファ・ゲバルト | APOGEE | APOGEE Portal |
| | | APOGEE Prepress |

以下、情報収集中

| | | |
|---------------|---|------------------------------------|
| 小森コーポレーション | DoNet (Digital Open Architecture Network) | KMS: 印刷機械管理システム |
| | | PQC: 印刷品質管理装置 |
| | | K-Station: JDF インターフェイス |
| | | PCC: インキプロファイル作成ソフトウェア |
| | | KHS: コモリハイパーシステム |
| | | PDM: ネットワーク対応システム |
| リョービ | RYOBI Smart Net | |
| 桜井グラフィックシステムズ | Ace-Net (Agile Communication e-Net) | TQSS (TotalQuickStand-bySystem) |

- 市場規模に含まれるもの：
 - ソフトウェアライセンス料：
 - ◇ メンテナンス料に含まれない、バージョンアップ版購入費用を含む
 - ASP 料金：
 - ◇ ASP モデルを採用している場合には、それに関わる費用
 - 保守費用：
 - ◇ 定常的なメンテナンスやサポートに関わる費用
 - プロフェッショナルサービス料：
 - ◇ サービスのカスタマイズやシステム・インテグレーションなど、定常的な保守に含まれない費用
 - バンドルされたハードウェア費用
- 市場規模の算出方法：
 - 主なベンダーに対象製品を確認する
 - 対象製品の年間販売本数・販売価格を確認する：
 - ◇ 対象製品に含まれるものを確認する：
 - ハードウェア、インストール費用、保守料金など
 - ◇ 別途必要な費用についても確認する

報告内容(予定) : VDP

VDP ソフトウェア市場定義、POD 市場概要 (共通)

- VDP 市場の調査範囲、分類定義
- 2006 年～2012 年 POD 市場規模と予測 (ハードウェア市場)

2006 年～2007 年の VDP 市場の分析 (グラフィックアーツ VDP とトランザクション VDP (TransPromo) に分類)

- 2007 年の VDP 市場規模 (販売金額 (ライセンス数)、普及率、2006 年の推定を含む)
- デジタル印刷機利用者におけるソリューションの普及率

VDP/TransPromo の市場動向 (VDP 市場)

- VDP の印刷ボリューム分析 (全体比率、アプリケーション別比率)
- VDP のカテゴリ別分析 (グラフィックアーツ VDP とトランザクション VDP (TransPromo))
- TransPromo 普及への課題と成功事例
- 主要製品解説 (主要製品の機能、特徴、ユーザー領域等)
- 主要ベンダーの動向 (販売戦略、販売形態、市場シェアの推定)

2008 年～2012 年の VDP 市場予測 (共通)

- 市場拡大要因、抑制要因のまとめ
- 2008 年～2012 年の VDP 市場予測(販売金額 (ライセンス数)、印刷ボリューム)

まとめ : VPD 市場展望

VDP の調査対象

InfoTrends Print Production Software のセグメント

| Segments |
|--|
| Creative/Layout |
| Customized Communications |
| • Graphic Arts VDP |
| • Transaction/TransPromo VDP |
| • Print e-Business |
| • Multi-Channel Communications |
| |
| Production Management Tools |
| • Offset/Digital/Hybrid Workflow Mgmt. |
| • Prepress Point |
| • Datastream Transformation |
| |
| Print Controllers & RIPs |
| Print MIS |
| Mail Preparation |

VDP の定義

今回の調査に当たり、調査対象の「VDP」市場を以下のように定義する：

- VDP 市場の分類
 - グラフィックアーツ VDP とトランザクション VDP (TransPromo を含む) に分類する
- VDP 用ソフトウェア
 - デジタル印刷機と共に利用され、バリアブル(1 to 1)プリンティング用組版データ生成を行うソフトウェア
 - プロダクションデジタル印刷機と共に利用されない下記の VDP ソフトウェアは対象外とする
 - ◇ コンシューマープリンター用：賀状作成ツール等
 - ◇ バーコードプリンター/ラベルプリンターなどの専用機用：宛名印字ツール、バーコード生成ツール等
 - ◇ オフセット印刷機用：データベースパブリッシング等を目的とする自動組版ソフトウェア：情報誌編集ツール等

調査対象の VDP ソフトウェアベンダー

(現在検討中：国内での販売実績を調査中のベンダーもあり)

GMC

Group1

XMPIE

DirectSmile

ObjectifLoon

Kodak

Oce

モリサワ

富士フイルムシンプルプロダクツ

報告内容(予定) : Web to Print

Web to Print 市場定義、POD 市場概要 (共通)

- Web to Print 市場の調査範囲、分類定義
- 2006 年～2012 年 POD 市場規模と予測(ハードウェア市場)

2006 年～2007 年の Web to Print ソリューション市場の分析

- 2007 年の Web to Print 市場規模 (販売金額 (ライセンス数)、普及率、2006 年の推定を含む)
- デジタル印刷機利用者における Web to Print の普及率

Web to Print の市場動向

- デジタル印刷入稿方法の方向性
- Web to Print の普及率
- Web to Print の有効性分析
- 主要製品解説 (主要製品の機能、特長、主要ユーザー等)
- 主要ベンダーの動向 (販売戦略、販売形態、市場シェアの推定)

2008 年～2012 年の Web to Print 市場予測

- 市場拡大要因、抑制要因のまとめ
- 2008 年～2012 年の Web to Print 市場予測(販売金額 (ライセンス数))

まとめ : Web to Print 市場展望

Web to Print の調査対象

InfoTrends Print Production Software のセグメント

| Segments |
|--|
| Creative/Layout |
| Customized Communications |
| • Graphic Arts VDP |
| • Transaction/TransPromo VDP |
| • Print e-Business |
| • Multi-Channel Communications |
| |
| Production Management Tools |
| • Offset/Digital/Hybrid Workflow Mgmt. |
| • Prepress Point |
| • Datastream Transformation |
| |
| Print Controllers & RIPs |
| Print MIS |
| Mail Preparation |

Web to Print の定義

今回の調査に当たり、調査対象の「Web to Print」市場を以下のように定義する：

- Web to Print
 - 受発注、共同作業、顧客サービスなどのプリントバリューチェーンにおいてプリントバイヤー、プリントサービスプロバイダーの各部門がオンライン利用可能な web インターフェイスベースのシステム
 - Web to Print システムの機能(例)：入札、作業指示、進捗管理、オンラインカタログ、テンプレート集、デジタル素材管理、自動組版、バージョン管理、オンライン校正等
 - 提供形態は単体ソフトウェアまたは ASP

調査対象の Web to Print ソフトウェアベンダー

(現在検討中：国内での販売実績を調査中のベンダーもあり)

Press-Sense

Kodak

efi

Xerox

XMPIE

エイシス

ミック

調査実施方法

1次調査：

● 主要プレイヤーへのインタビュー調査

それぞれのソリューション市場の主な調査対象にインタビュー調査を実施する。

- ・ POD ソリューションを提供する印刷機ベンダー、POD ソリューションのベンダー：全体で 30 社程度
- ・ POD ソリューションの販売会社、POD ソリューションを利用するシステムインテグレーター、コンサルティングファーム：5～10 社程度
- ・ 印刷業者、印刷関連サービス業者：5～10 社程度

● Web 調査

- ・ ワークフロー、VDP の普及率、利用状況調査のために Web 調査を行う。
- ・ 対象者：印刷業者、印刷関連サービス業者、大規模インプラントサイト、プリントバイヤー、100～150 名程度

2次調査による情報収集：

● 文献の調査

- 関連企業の財務公開情報
- 政府関連機関による統計資料
- 業界関連機関によるデータ
- Web 上の各メディアによる発表情報

● その他、インフォトレンズ社による既存調査結果の活用

1. 成果物と納品形態

- 調査結果分析報告書一式.(以下を含む)
 1. Word 形式の報告書 (PDF)
 2. PowerPoint 形式の調査結果サマリーのプレゼンテーションスライド (PDF)上記のファイルを納品いたします。
- オンサイトプレゼンテーション (オプション)
 - 本編報告書提出終了後に、調査結果の要点についてプレゼンテーションを実施します。このプレゼンテーションについてはオプション料金が発生します。
 - 実施場所は日本国内で、日本語によるプレゼンテーションとさせていただきます。
- フォローアップ インクワイアリーサービス：報告書納品後 1 ヶ月間の提供

3. プロジェクトスケジュール

- ・ 2008 年 11 月末～12 月初旬

4. 参加費用

価格： ￥1,800,000 (消費税別)

*早期申し込み割引として 2008 年 11 月末までに参加お申し込みをいただいた場合は、
￥1,530,000 (税別) とさせていただきます。

*なおマルチクライアントスタディであるため、報告書の一部販売は出来かねますので
ご了承ください。

オプション：

*プレゼンテーション開催費用：20 万円/1 回 (半日拘束、東京近郊以外は交通費を別途
請求させていただきます。)

InfoTrends 社について：

InfoTrends 社は、米国のボストンに本社を置き、北米、西ヨーロッパ、アジアの各地域に調査拠点を持つグローバルリサーチ企業です。(株)インフォトレンドズは InfoTrends 社の日本法人で日本および中国の調査活動を統括し、ワールドワイドレポートの販売、サポートをおこなっています。

InfoTrends 社は、ワールドワイドでデジタルイメージング、ドキュメントソリューション市場に特化した綿密な調査活動を展開し、お客様に市場規模、市場予測、市場動向の分析結果のレポートを提供しています。

著作権について：

本マルチクライアント報告書の掲載内容の著作権は株式会社インフォトレンドズに帰属します。報告書の文章、写真、図表、市場データ等の一部分または全部を株式会社インフォトレンドズの同意を得ずに転載して使用することはできません。

本件に関するお問い合わせ、調査参加申し込み先：

株式会社インフォトレンドズ 企画営業部

〒150-0012 東京都渋谷区広尾 1-3-18 広尾オフィスビル

Tel : 03-5475-2663/ Fax : 03-5475-2710 Email: info@infotrends.co.jp